



金井中だより



〒952-1208 新潟県佐渡市金井新保乙40番地 TEL 0259-63-4107
E-mail kanai-js@sado.ed.jp http://kanai-js.sado.ed.jp/

学び合って高める学力

校長 香遠 正浩

平年より早い梅雨明けとともに、教室ではクーラーを運転しています。当校では、現3年生が1年生時の夏にクーラーが設置されましたが、普通教室のみのため、現在も特別教室には設置されていません。保護者アンケートにも心配の声が寄せられています。校内のWi-Fi環境の整備と併せて充実を求めたいところです。

そのような中、どのクラスの生徒も学習に一生懸命に取り組んでいました。本日、1学期の通知表をお渡ししましたので、お子さんの頑張りを認め、励ましてあげてください。評価の観点は、どの教科も「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つで、バランスよく育成したいものです。

次の問題は第1回Web診断問題（1年生数学）です。「知識・技能」が重視されていた時代と違い、単に $3 \times (-4^2)$ の計算問題ではありません。選択式であり、一見簡単そうに思えますが、累乗の意味を真に理解していないと誤ってしまいます。近年高校入試でも「思考力」を問う問題が多くなっています。

(1) やす子さんが、次のように $3 \times (-4^2)$ の求め方を説明しています。説明にある **A** に入る式を、右の **ア**～**エ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

累乗をふくむ計算では累乗を先に計算します。まず、 -4^2 を **A** のように計算します。次に、計算して出た数を3にかけると、答えが求められます。



A

ア	$(-4) \times (-4)$
イ	$-(4+4)$
ウ	$(-4) \times 2$
エ	$-(4 \times 4)$

テスト問題だけでなく、授業の様相もかつてとは変わりました。当校では普段から分からないことや曖昧なことなどの「ハテナ？」を出し合い、その解消を目指して説明したり、一緒に考えさせたりしています。友達と学び合うことで、相手だけでなく自分の力も高めることにつながります。

明日から夏休みです。授業のない夏休み中は、友達と学び合うことはしばらくもできませんが、知識の習得や技能の習熟練習だけでなく、自分の考えを言葉で書き表す学習を重視してほしいと思います。

学び合って思考力を高める授業

当校では、新しい学習指導要領で重視している「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善に努めています。具体的には、各教科において、知識や技能の習得だけでなく生徒同士の学び合いにより思考力や表現力の育成を重視しています。

1学期に行った3つの研究授業の概要を紹介します。

前山教諭 3A 音楽「滝廉太郎『花』」（5月11日）

「強弱」「リズム」「メロディー」の観点から滝廉太郎の「花」をどのように歌唱表現するのがふさわしいか、グループで話し合わせました。

生徒は「強弱記号が違うので、最初の『みずやあけぼの』は弱く歌い出す。なぜなら、朝の日の出だから。他のところも時間の流れを意識して歌う」等表現の工夫を考えました。



梶原教諭 2A 数学「連立方程式」（6月1日）

「どうしてカード」を用いてペアで説明の仕方を考えさせました。生徒は「マグロ1皿とエビ2皿が同じ値段だから、マグロをエビに置き換えて考えると、エビ9皿で1089円になることが分かる。エビ1皿の値段が分かれば、それを2倍すればマグロ1皿の値段も求められる。」のように筋道を立てて説明しました。

Bさんはエビを3皿とマグロを3皿食べたなら1089円でした。このお店ではマグロ1皿とエビ2皿が同じ値段だそうです。エビとマグロはそれぞれ1皿いくらでしょう。

加藤教諭 1B 保健体育「走り幅跳び」（7月13日）

助走、踏み切り、空中、着地の局面で気を付けたいポイントをメンバーに伝え、それができていたか互いにアドバイスしながら練習をさせました。

生徒はアドバイスも参考にし、両腕を高く上げ、踏み切り足の逆足も高く上げ、トンボの先をタッチしたり、空中で背中を丸め、両脚を前に出して「ん」の形を作る気持ちで跳んだりしていました。



タブレットの持ち帰りについて

本日、生徒たちはタブレット端末を家庭に持ち帰りました。夏休み中、ぜひ学習活動に有効利用してほしいと思います。配付した別紙「タブレット使用上の注意について」をご覧ください。お子さんが適切に使用できるよう、お声掛けをお願いします。

また、新潟県教育委員会からのお知らせ「動画ポケット（学習支援動画）QRコードの利用について」も配付しました。夏休みの課題をやり遂げることを優先しつつ、自主学習としてタブレットで学習支援動画を視聴し、学力を高めてほしいと思います。



体育祭結団式

先月28日に行った体育祭チーム決定式を受けて、12日(火)に体育祭結団式を行いました。まず体育祭実行委員長の小野百恵さんが、軍の絆を強めるという結団式のねらいを説明し、これからみんなで協力して活動し最高の体育祭にしてほしいと呼びかけました。

次に、全校生徒にアンケートをして決定した、今年度の体育祭スローガン「一瞬、一秒、一汗も無駄にしないことが青春だ」を生徒会本部が発表しました。その後、各軍に分かれて、リーダーや職員の紹介、初めての声出しとエール交換を行いました。大きな声援が体育館中に響き、体育祭に向けて全校の志気が高まりました。各軍リーダーの意気込みと結団式の様子を紹介します。

R4 体育祭チーム分け

青軍	赤軍
3 A	3 B
2 B	2 A
1 A	1 B

青軍 応援団長 原田 野土

僕にとって体育祭とは、中学校生活においてすごく大切なものだと思います。理由は、全校が学年の壁なく「バカ」になれると思うからです。そして今年の体育祭は自分がリーダーとなって全校を引っ張っていくので、全校生徒が心から笑い合い、最高で最幸の体育祭にしたいです。

赤軍 応援団長 本間 海翔

体育祭まであと2か月を切り、本番に向けての練習が始まっています。

3年生にとっては最後の体育祭なので、悔いの残らない体育祭にしたいです。そのために、全校生徒と協力して練習から本番まで競技や応援などを全力で楽しみます。

青軍 パネル長 寺澤 亜子

3年生最後の体育祭で初のパネルの活動をさせていただきます。楽しい体育祭にすることも目標ですが、全力で三冠を取りにいきたいと思っています。3年生として、パネル長として、最善を尽くせるよう頑張ります。よろしくお願いします。

赤軍 パネル長 山城 蓮

私がパネル長になった理由は、軍のために何かできることはないかと考えたからです。正直とても不安ですが、1年生のときにパネル係になった経験を活かして、最高の作品を作れるように頑張ります。



